

● 緊急受診 (Dr to Dr) のご案内 (中面) ● 北部病院からのお知らせ (裏面)

## 北部病院における最新型Robot支援手術 (da Vinci Xi)

今年1月より導入いたしました最新型手術支援ロボット「ダビンチXi」による手術は、適応手術も順次拡大され、消化器外科、産婦人科、泌尿器科、呼吸器外科、女性骨盤底センターにおいて実施されています。

導入当初の1月から8月末までにすでに122件のロボット手術が安全に実施されております。引き続き、患者さんが最適な治療を受けることができるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



da Vinci Xi

### ■ 消化器センター外科におけるロボット支援手術

2023年1月よりロボット支援下直腸切除術を開始し、8/21までに57例を数えました。4-6月の総数は全国で2位の症例実績数でありました。これも、ひとえに北部病院にご紹介くださいました地域医療機関の先生方のご指導の賜物であり、深く感謝申し上げます。

また7/31よりロボット支援下胃切術を開始し、8/18までに4例を数えました。胃癌症例数が全国的にも減少している中で、9月中旬までに10例のロボット支援下胃切除術を予定しております。当院ではロボット手術の予定が連日入っており、ロボット手術の予定を組むのに苦労しているのが現状です。

直腸癌、胃癌のロボット手術を施行してきて感じたことですが、術後の血液データで炎症反応が低い、ということが挙げられます。特に胃切除では、論文でも提示されておりますが、瘝液漏発生率が低く、ロボット支援下手術では瘝を圧排することが物理的にあまり無いことに由来すると考えられております。このようにロボット手術は術後合併症の軽減に寄与できています。

今後も、技術の鍛錬を怠ることなく、しかもロボット手術適応をきちんと見極めて、安全な手術を心がけて邁進する所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

(消化器外科 診療科長・教授 石田文生、同准教授 澤田成彦)

### ■ 女性骨盤底センターにおけるロボット支援手術

当センターでは、骨盤臓器脱に対する仙骨脛固定術を従来腹腔鏡で施行してきました。当院でのダビンチXi導入に伴って、2023年3月よりロボット支援下仙骨脛固定術を開始し、順調に症例数を重ねております。

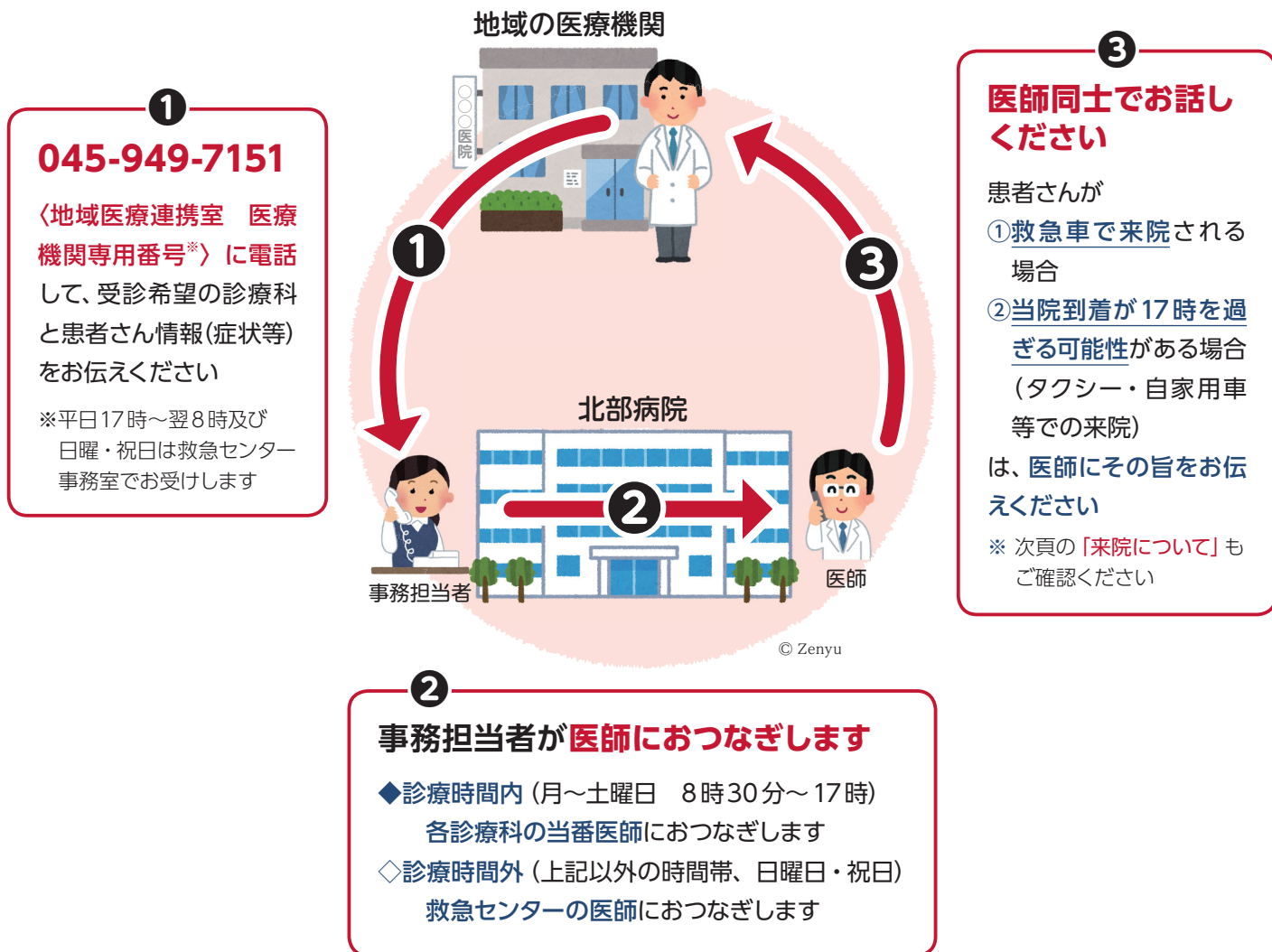
仙骨脛固定術とは、短冊形メッシュの下端を前後の脛壁に、上端を岬角付近の前縦靭帯に固定することで、下垂した脛壁を正常な位置に戻す手術であり、再発率が低く優れた術式の一つです。臓器の位置を修復するために多くの剥離操作と縫合操作を必要とします。しかし、脛壁(=骨盤腔の深部)や岬角前面というのは、通常の腹腔鏡手術では鉗子が届きづらかったりスコープと干渉したりと、手術操作が困難な部位と言えます。そのため、ダビンチXiによる緻密で自由度の高い鉗子操作や高精細な立体視は、この術式においては特に有用であり、より精度の高い手術が可能となります。

ただし手術時間は多少延長しますので、年齢、全身状態などによっては敢えて腹腔鏡手術を選択する場合や、他の術式(経腔的手術)をお勧めする場合があります。個々の患者さんへの十分なインフォームドコンセントのもとで最適な治療法を選択するように心がけています。

(女性骨盤底センター センター長・特任教授 嘉村康邦、同准教授 野村由紀子)

# 医療機関からの緊急受診 ( Dr to Dr ) のご案内

医療機関の皆様が患者さんを診察する中で、緊急に北部病院に紹介する必要がある場合は、下記のとおり、お電話でご連絡をお願いします。



## 地域医療連携室 ( 医療機関専用電話 045 - 949 - 7151 ) のご案内

(月曜日～土曜日 8時～17時、祝日・11月15日・年末年始を除く)

緊急受診 ( Dr to Dr ) のほか、医療機関からのつぎのようなお電話をお受けしています。

- 外来予約：医療機関からのご紹介  
※ 緩和ケア病棟 入院判定外来の予約：入院前に受診していただきます。
- 検査予約：電話でご予約の後、依頼書をFAXしてください。  
検査種類……CT、MRI、PET/CT、骨塩定量、シンチグラフィ
- 受診相談：外来受診に際して、配慮が必要な方 (ストレッチャー移動、酸素投与など医療処置があるなど) のご相談は看護師におつなぎします。
- その他、転院に関するお問い合わせ など

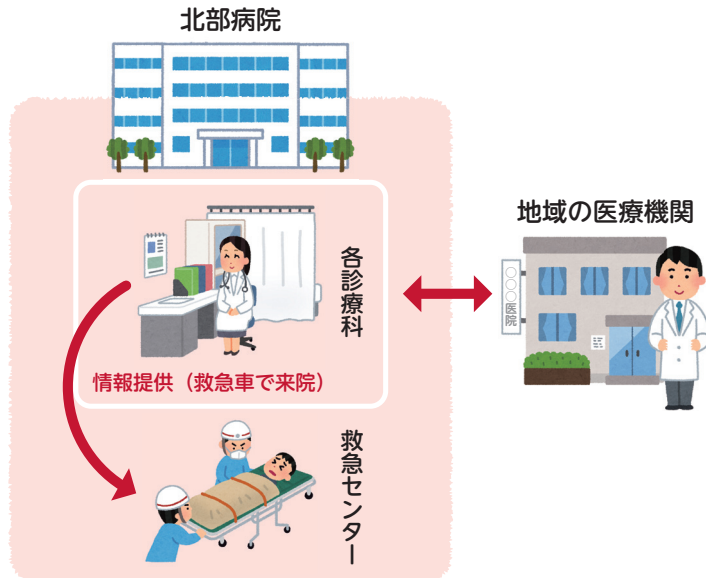
# 緊急受診 ( Dr to Dr ) での来院について

## ① 患者さんが救急車で来院される場合



### ◆ 診療時間内 (月～土曜日 8時30分～17時)

Dr to Dr は各診療科の当番医師におつなぎします。



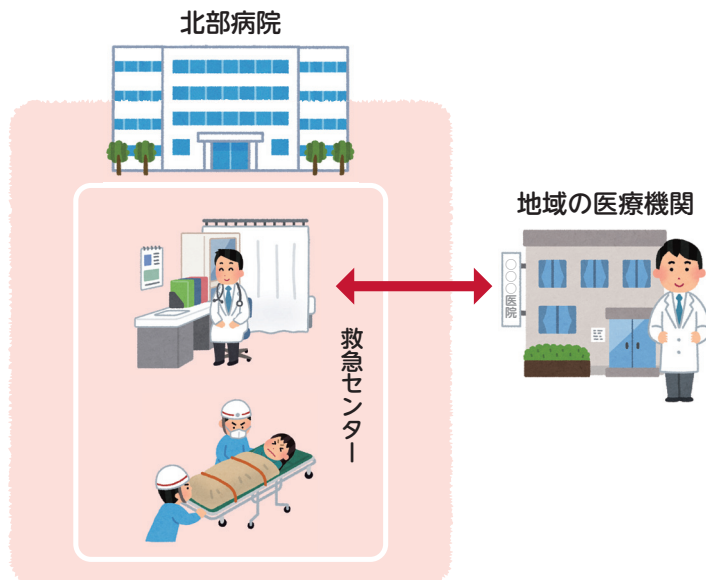
© Zenyu

- ▶ 救急車で来院される旨を各診療科の当番医師にお伝えください。  
各診療科の当番医師から、救急車が到着する救急センターに搬送方法の情報提供をいたします。
- ▶ 救急隊に「〇〇科の〇〇先生が了解しています」とお伝えください。
- ▶ 紹介状は、受入体制の都合上、救急センター宛てではなく各診療科宛てにお願いいたします。

### ◇ 診療時間外 (月～土曜日 17時～翌8時30分、日曜日・祝日)

すべての患者さんを原則救急センターで対応します。

Dr to Dr は救急センター医師におつなぎします。



© Zenyu

- ▶ 救急隊に「救急センターの〇〇先生が了解しています」とお伝えください。
- ▶ 紹介状は、救急センター宛にお願いいたします。  
なお、目指す診療科が明瞭な場合にはその診療科宛でも構いません。

## ② 患者さんの当院到着が17時を過ぎる可能性がある場合 (タクシー・自家用車等での来院)



- ▶ 診療場所が救急センター外来になることがありますので、来院手段と到着見込み時間を各診療科の当番医師に伝えてください。

# 北部病院からのお知らせ

## 1 第28回地域医療連携フォーラムを開催します

今回の地域医療連携フォーラムは、下記のとおり、4年ぶりに対面で開催する予定です。ご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

### ■ 開催概要〈予定〉

日 時▶2023年11月22日(水)

会 場▶新横浜グレイスホテル(JR・市営地下鉄 新横浜駅 下車徒歩1分)

開 場▶18:30

講 演▶19:15 開始

演者 ① 臨床遺伝・ゲノム医療センター 助教 富永 牧子

② 乳腺外科 教授 千島 隆司

懇親会▶20:10 開始

※新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン開催に変更する場合があります。開催方法や申込方法、演題は、10月下旬ごろ当院HP及びチラシにてご案内いたします。

## 2 病診連携研修会の予定

開催日時	名称・内容	場所	担当医師等・連絡先
2023年10月31日(火) 19時30分～21時20分	第3回横浜北部エリア 整形外科医療連携の会	メロンディアあざみ野	整形外科 川崎 045-949-7000
2023年11月17日(金)・ 18日(土)	第41回 日本大腸検査学会	ベルサール九段	消化器センター 若村 045-949-7265 ホームページ(プライベートサイト)参照
2023年12月6日(水) 19時30分～20時45分	都筑区整形外科医会学術 講演会	オンライン	整形外科 川崎 045-949-7000

## 3 月曜日祝日(国民の祝日にあたる月曜日)の対応

日付	曜日	休日名	対応
10月 9日	月	スポーツの日	※救急対応を原則とし、救急、初診、紹介、並びに通院中の方で状態変化による臨時再診をお受けします。 ※紹介状がない場合は選定療養費(8,800円)が別途発生いたします。

※来年1月8日(成人の日)も同様の対応となります。

※また、11月15日(水)は創立記念日のため、休診とさせていただきます。

## 4 緩和ケア病棟の面会時間拡大について

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が5類感染症に変更されたことにより、緩和ケア病棟の面会が24時間可能となりました。感染状況を踏まえ、感染対策を行いながら、入院患者さんご家族が一定の基準をもとに直接面会できる体制をとっております。

具体的には、面会者の事前登録、1回の面会時間(2時間まで)、密にならない配慮(1回の面会者3名まで、定期的な換気の実施、病室内での家族の飲食禁止)をしながら、患者さん、ご家族の協力を得て面会を実施しています。面会できる家族の年齢制限はありません。乳幼児、高齢者であっても、感染兆候がみられないという一定基準はありますが面会は可能です。

これからも緩和ケア病棟で働くスタッフ一丸となって、患者さん家族が安心できる治療環境を提供して参ります。